

# 平成 17 年度研究発表業績

## 1 論文・報告書等

### 森林の環境保全機能の解明と高度発揮技術の開発

#### 地球環境保全機能の向上を図る森林管理技術の開発

- 1 鳥田宏行 2005 年 8 月 2004 年 2 月に北海道日高町で発生した雨水害カラマツ林分の要因解析 日林誌 87(4): 354~357 (Kw 雨水, 気温, 胸高直径, 斜面方位, 標高)

### 森林の公益的機能の定量化による機能向上技術の開発

#### 生活環境保全機能の向上を図る森林管理技術の開発

- 2 真坂一彦・山田健四・佐藤弘和 2005 年 6 月 アカエゾマツの葉サイズに対する微地形の影響 長寿命の葉を利用した過湿環境の評価 日林誌 87(3): 225~232 (Kw アカエゾマツ, 葉の小型化, 過湿土壌, 微地形, 葉身長)
- 3 真坂一彦・山田健四・佐藤弘和 2005 年 11 月 葉を観て過湿環境を評価する アカエゾマツの葉から分かること 光珠内季報 140: 5~8 (Kw アカエゾマツ, 葉の小型化, 過湿土壌, 微地形, 葉身長)

#### 国土保全機能の向上を図る森林管理技術の開発

- 4 北海道 2006 年 3 月 平成 17 年度 森林生態系を重視した公共手法導入手法調査報告書 160P (Kw 森林生態系, 公共事業, 持続可能な森林経営)

### 水土保全に配慮した森林流域管理技術の高度化

#### 森林の水資源かん養機能の向上を図る流域管理技術の開発

- 5 佐藤弘和・真坂一彦・山田健四 2005 年 6 月 農地周縁の緩衝林帯として植栽されたアカエゾマツの成長に影響を及ぼす立地要因 日林誌 87(3): 202~207 (Kw アカエゾマツ, 仮比重, 緩衝林, 硬盤層, 微地形)
- 6 佐藤弘和 2006 年 2 月 浮遊土砂の流出抑制に配慮した森林管理方法 日林誌 88(1): 50~59 (Kw 緩衝林帯, 森林管理, 森林伐採, 浮遊土砂, 林内路網)

#### 流域生態系に配慮した森林管理技術の開発

- 7 Nagasaka, A., Yanai, S., Sato, H., and Hasegawa, S. 2005 年 5 月 Soil erosion and gully growth associated with cultivation in southwestern Hokkaido, Japan. Ecological Engineering 24:503~508 (Kw Pyroclastic flow plateau, Agricultural development, Soil erosion, Gully expansion, Watershed conservation)
- 8 長坂晶子 2005 年 9 月 サケの遡上と窒素運搬 森林の科学 - 森林生態系科学入門 - (株)朝倉書店 東京 218 (Kw サケ, 安定同位体窒素, 海洋由来栄養分, 物質循環)

- 9 長坂晶子・柳井清治 2005年10月 第116回日本森林学会 テーマ別セッション  
「森は本当に海の恋人？」 - 森・川・海の生態的関係を探る - セッション報告 森  
林科学 45:79~83 (Kw 陸域と海域の相互作用, 森川海, 物質循環, 流域管  
理)
- 10 佐藤弘和 2006年3月 森林域における河川濁水対策マニュアルの開発 公立林業  
試験研究機関研究成果選集 3:7~8 (Kw 森林域, 濁水, 森林伐採, 林内道路)

## 誰もが快適に森林とふれあうための技術の開発

### 森林とのふれあいを支援する技術の開発

- 11 北海道立林業試験場 2006年3月 協働の森づくり:一般試験研究(研究期間 平成  
15~17年度)「道民参画による森林づくり活動運営支援システムの開発」報告書  
\*北海道企画振興部への報告書 135P (Kw 森林ボランティア, 協働, 市民参加)
- 12 北海道立林業試験場 2006年3月 協働の森づくり:一般試験研究(研究期間 平成  
15~17年度)「道民参画による森林づくり活動運営支援システムの開発」報告書 CD  
-R \*北海道企画振興部への報告書 (Kw 森林ボランティア, 協働, 市民参加)
- 13 北海道立林業試験場 2006年3月 森林景観のなぜ?となに? 平成17年度研究  
普及会議の取り組みによる普及CD 65P (Kw 森林, 景観, 評価)
- 14 佐藤孝弘 2006年2月 知的な障がいを持つ人たちの森林活動 - 言葉の少ない人  
たちへの配慮 - 光珠内季報 141:13~18 (Kw 知的障がい, コミュニケーシ  
ョン, 言語, 非言語)

## 生物多様性の評価と発揮のための森林管理技術の開発

### 生物多様性の評価手法の開発

- 15 原 秀穂・篠原明彦 2005年9月 ナギナタハバチ科, ミフシハバチ科, コンボウ  
ハバチ科, マツハバチ科, ハバチ科 日本産幼虫図鑑 学習研究社 東京 272, 276  
~280 (Kw 幼虫, 日本, ナギナタハバチ科, ミフシハバチ科, コンボウハバチ科,  
マツハバチ科, ハバチ科)
- 16 原 秀穂 2005年10月 北海道のモモフトハバチ属 森林保護 300:28~30  
(Kw モモフトハバチ属, 北海道, 害虫, 希少種)
- 17 石濱宣夫・原 秀穂 2006年3月 北海道の落葉広葉樹林に生息する昆虫群集の多  
様性と林分状況との関係 北林試研報 43:1~21 (Kw 生物多様性, 森林昆虫,  
林分状況, 落葉広葉樹林, 衝突板トラップ)
- 18 Paul W. Schaefer, Kumata, T., and Hara, H. 2006年2月 First record of  
*Lymantria (Spinotria) grisescens bantaizana* Matsumura (Lepidoptera:  
Lymantriidae) on the island of Hokkaido, Japan. Entomological News  
117:115~116 (Kw *Lymantria (Spinotria) grisescens bantaizana*,  
Hokkaido)
- 19 篠原明彦・原 秀穂 2005年9月 ヒラタハバチ科 日本産幼虫図鑑 学習研究社

東京 272～276 (Kw 幼虫, 日本, ヒラタハバチ科)

### 森林における生物多様性の維持・向上技術の開発

- 20 菅野正人・対馬俊之・阿部友幸 2006年2月 IKONOS 衛星画像による枝枯病被害地のトドマツ樹冠疎密度把握 日林北支論 54:98～100 (Kw トドマツ枝枯病, IKONOS, 林型区分)
- 21 真坂一彦・山田健四・小野寺賢介 2006年3月 ニセアカシアとはどんな樹木か - 外来種問題の視点から - 光珠内季報 142:9～13 (Kw ニセアカシア, 外来種問題)
- 22 小野寺賢介 2005年11月 渡島半島のニセアカシア Oshimanography 12:32～35 (Kw ニセアカシア, 外来種, 渡島半島, 分布)

### 生態系に配慮した森林生物の保全管理技術の開発

#### 野生生物との共存に配慮した森林管理技術の開発

- 23 中田圭亮・眞田智子 2005年10月 エゾリスが営巣した木造小屋の板壁 森林保護 300:27 (Kw 野生鳥獣, エゾリス, 広葉樹, 営巣場所)

#### 絶滅が危惧される樹木の保全・再生技術の開発

- 24 北海道立林業試験場 2006年3月 道内における絶滅が危惧される樹木の保全技術の開発 \*北海道企画振興部への報告書(平成15～17年度 重点領域特別研究報告書) 115P (Kw クロミサンザシ, ヒダカミツバツツジ, リシリビャクシン, 絶滅危惧種, レッドデータブック, 種子保存, DNA, RAPD)
- 25 八坂通泰 2005年11月 リレー連載レッドリストの生き物たち 26 ヒダカミツバツツジ 森林技術 764:38～39 (Kw 保全, 絶滅危惧種, ヒダカミツバツツジ, 自生地内保全, 自生地外保全)

### 森林病害虫や野生鳥獣などによる被害の回避・防除技術の開発

#### 病害虫による被害の回避・防除技術の開発

- 26 原 秀穂 2005年9月 森林昆虫による食害 森林の科学 - 森林生態系科学入門 - (株)朝倉書店 東京 90～91 (Kw 森林害虫, 北海道)
- 27 原 秀穂・明石信廣・南野一博 2006年3月 ニホンジカ防除(忌避)試験. 平成17年度林業薬剤等試験成績報告集 401～404 (Kw エゾシカ, カラマツ, 忌避剤)
- 28 原 秀穂・明石信廣・南野一博 2006年3月 薬害試験(ニホンジカ, 忌避). 平成17年度林業薬剤等試験成績報告集 466～469 (Kw エゾシカ, カラマツ, 忌避剤)
- 29 原 秀穂・菅原 豊 2006年3月 トドマツ人工林におけるオオトラカミキリの被害と防除 光珠内季報 142:1～4 (Kw オオトラカミキリ, 防除, 被害, トドマツ)
- 30 原 秀穂・菅原 豊 2006年3月 オオトラカミキリの生枝打ちによる防除方法の

検討と被害に関する知見 北林試研報 43:48~53 (Kw オオトラカミキリ, 防除, 枝打ち, 被害, トドマツ, 檜山地方北部)

- 31 菊地 健・秋本正信・徳田佐和子・原 秀穂・池ノ谷重男・中田圭亮・南野一博 2006年3月 北海道 樹木の病気・虫害・獣害 (社)北海道森と緑の会 札幌 217P (Kw 樹木, 病気, 虫害, 獣害, 北海道)

#### 森林動物などによる被害の回避・防除技術の開発

- 32 Akashi, N., and Terazawa, K. 2005年4月 Bark stripping damage to conifer plantations in relation to the abundance of sika deer in Hokkaido, Japan. Forest Ecology and Management 208:77~83 (Kw エゾシカ, 剥皮, 糞塊密度, 野生動物管理)
- 33 明石信廣・南野一博・福地 稔 2005年11月 エゾシカ食害防除資材を設置したミズナラの6年間の生育経過 北方林業 57(11):254~256 (Kw エゾシカ, 食害防除資材, 森林保護, ミズナラ)
- 34 明石信廣・南野一博・坂東忠明・池ノ谷重男 2006年2月 盆栽状のカラマツはどうなったか? - エゾシカに食害されたカラマツの生育状況 - 北方林業 58(2):31~35 (Kw エゾシカ, カラマツ, 森林保護)
- 35 明石信廣 2006年3月 エゾシカに食害されたカラマツの成長と被害対策 山つくり 422:9~10 (Kw エゾシカ, カラマツ, 森林保護)
- 36 福地 稔 2005年5月 簡易なエゾシカ侵入防止柵による森林被害防除の試み 北方林業 57(5):97~100 (Kw エゾシカ, 被害防除, 簡易柵, 資材)
- 37 南野一博・明石信廣・福地 稔 2005年9月 道央地域におけるエゾシカ人工林被害の実態とその特徴 北方林業 57(9):204~206 (Kw エゾシカ, 森林保護, 人工林被害)

### 持続的な林業経営を図る技術の開発

#### 地域における森林資源の高度利用を図る技術の開発

- 38 大廣智則・鳥田宏行・堤 拓哉・佐藤 威・西村浩一・根本征樹 2005年12月 木製高性能防雪柵の風洞実験による性能評価 寒地技術シンポジウム寒地技術論文・報告集 21:106~111
- 39 鳥田宏行 2006年1月 植栽木保護用防風柵の開発 北海道の治山林道 2:16~17
- 40 鳥田宏行 2006年2月 カラマツ材による高性能木製防雪柵の開発 林産試だより 2006(2):3~4
- 41 堤 拓哉・鳥田宏行・大廣智則・春木郷志・野田康信 2005年12月 植栽木保護用木製防風・防雪柵の開発に関する研究 その1 風洞実験による検討 寒地技術シンポジウム寒地技術論文・報告集 21:92~97

## 情報技術を活用した森林管理技術の高度化

### 森林資源の効率的な把握・管理技術の開発

- 42 阿部友幸 2005年11月 台風18号(SONGDA)による北海道の森林被害と風倒害リスクの管理について Oshimanography 12:8~14 (Kw 台風, 風倒害, 要因解析, ハザードマップ)
- 43 阿部友幸・菅野正人・対馬俊之 2006年2月 台風18号(2004)により北海道の森林が受けた被害(風倒害)-被害把握と要因解析- 日林北支論 54:151~155 (Kw 台風, 風倒害, 要因解析, ハザードマップ)

### 森林の機能評価手法の開発

- 44 酒井明香 2006年11月 形状比を新しい角度からとらえ直す 北方林業 57(11):249~253 (Kw 形状比, 販売額, 大径材)

## 森林資源の質の向上と充実を図る技術の開発

### 天然林の育成技術の開発

- 45 Kon, H., Noda, T., Terazawa, K., Koyama, H., and Yasaka, M. 2005年9月 Proximate factors causing mast seeding in *Fagus crenata*: the effects of resource level and weather cues. Canadian Journal of Botany 83:1402~1409 (Kw ブナ, 種子生産, 豊凶, 資源, 気温, 地球温暖化)
- 46 Kon, H., Noda, T., Terazawa, K., Koyama, H., and Yasaka, M. 2005年12月 Evolutionary advantages of mast seeding in *Fagus crenata*. Journal of Ecology 93:1148~1155 (Kw ブナ, 種子生産, 豊凶, 種子捕食者, 受粉効率, 進化)
- 47 長坂晶子・長坂 有・今 博計・小野寺賢介 2006年3月 道南地方におけるブナの植栽事例 北林試研報 43:54~60 (Kw ブナ, 植栽, 山取り苗, 植栽密度, 食害)
- 48 Terazawa, K., and Mizui, N. 2005年9月 Spatial and temporal variation of acorn production of *Quercus mongolica* var. *crispula* during 1991-1999 in Hokkaido, northern Japan. Integration of Silviculture and Genetics in Creating and Sustaining of Oak Forests. Proceedings of the Joint Meeting of IUFRO working groups, Genetics of *Quercus* (IUFRO Unit 2.08.05) and Improvement and Silviculture of Oaks (IUFRO Unit 1.06.00) 67~72 (Kw ミズナラ, 種子生産, 年次変動, 広域調査, 同調性)
- 49 渡辺一郎・滝谷美香・大野泰之 2006年2月 厚真町広葉樹二次林での植生と埋土種子相との関係 日林北支論 54:30~32 (Kw 埋土種子, 広葉樹)

### 人工林の育成技術の開発

- 50 浅井達弘 2006年3月 トドマツ間伐試験地の74年間の成長経過 北林試研報 43:22~35 (Kw 枯死木, 直径成長, 林分成長, 根返り)

- 51 渡辺一郎・梅木 清 2006年3月 北海道におけるカラマツ人工林の長伐期に向けた現状と課題 林業改良普及双書 153「長伐期林を解き明かす」 全林協 東京 68～82 (Kw カラマツ, 長伐期, 地位指数曲線, 気象害, 生物多様性)

## 林業の低コスト化と林業労働力の低減を図る技術の開発

### 林業の低コスト化を図る技術開発

- 52 濱津 潤 2005年6月 育林用機械の機能・性能試験と今後の可能性 光珠内季報 139:14～18 (Kw 育林用機械, 労働負担の軽減)
- 53 木幡靖夫 2005年8月 列状間伐 - 高性能林業機械を活用した森林づくり - 北方林業 57(8):185～188 (Kw 列状間伐, 高性能林業機械)
- 54 中川昌彦・濱津 潤 2005年10月 平成17年度森林利用学会シンポジウム「持続可能な森林経営において林業コストはどこまで下げられるか - 北海道の挑戦 - 」の報告 北方林業 57(10):226～229 (Kw メンテナンス, 作業システム, 機械開発, 木材流通, GIS, 列状間伐, 作業道)
- 55 対馬俊之 2006年8月 列状間伐やGISを利用した機械化作業コストの低減 森林利用学会誌 20(2):104～105 (Kw 列状間伐, GIS, コスト低減)

## 新たな品種開発に向けた林木育種技術の高度化

### 優良遺伝資源の開発

- 56 安久津 久・藤本高明・来田和人・黒丸 亮 2006年3月 トドマツ精英樹の材質と遺伝的変異(第1報) - クローンを用いた年輪と強度の変異 - 林産試験場報 20:25～34 (Kw トドマツ, 精英樹クローン, 広義の遺伝率, 密度, MOE)
- 57 井城泰一・田村 明・西岡直樹・阿部正信・来田和人・安久津 久 2006年1月 トドマツ・アカエゾマツの立木形質の評価 北海道の林木育種 48(2):13～15 (Kw トドマツ, アカエゾマツ, 立木, 応力波伝播速度, 動的ヤング率)
- 58 北海道立林業試験場・北海道立林産試験場 2006年3月 二酸化炭素固定能の高いカラマツ類の品種開発 平成15～17年度 \*重点領域特別研究報告書 24P (Kw グイマツ雑種F1, グイマツ, カラマツ, 成長, 材密度, 材積, 炭素貯蔵量, 施業体系)
- 59 来田和人 2005年6月 スギ精英樹の通信簿 - 特性表 Ver.2 材質評価版 光珠内季報 139:9～13 (Kw スギ精英樹, 特性表, 採種園, 曲げヤング, 密度, 心材色)
- 60 根井三貴・藤本高明・安久津 久・来田和人・黒丸 亮・内山和子 2006年2月 グイマツ雑種F1の実大材の強度性能 日林北支論 54:24～26 (Kw グイマツ雑種F1, 動的ヤング係数, 集成材, 曲げ強度試験, 204材)

### 優良遺伝資源の短期増殖技術の開発

- 61 来田和人 2005年7月 グイマツ雑種F1のブランドさし木苗による新たな用材生産戦略 山林 145:32～38 (Kw グイマツ雑種F1, さし木苗, 単一クローン母樹採種園, 低密度植栽)
- 62 来田和人・黒丸 亮・内山和子・大野康之 2005年10月 グイマツ雑種F1のブラ

ンド苗木による低密度植栽 北海道の林木育種 48(1): 9~12 (Kw グイマツ雑種 F<sub>1</sub>, ブランド苗木, 低密度植栽, 施業体系, 造林・育林経費)

- 63 来田和人・黒丸 亮・内山和子 2006年1月 単一クローン母樹採種園産種苗とスーパーF<sub>1</sub>の生産計画 北海道の林木育種 48(2): 1~4 (Kw 単一クローン母樹採種園, スーパーF<sub>1</sub>, 雑種率, 種苗の品質, 生産計画)
- 64 錦織正智 2006年3月 ベリーでマチおこし - 中川町の取り組み - 光珠内季報 142: 14~19 (Kw ベリー, マチおこし, 組織培養)
- 65 錦織正智 2006年3月 ベリー類の適応調査と増殖方法の確立 \*受託研究報告書 31 (Kw ベリー, 増殖, 導入, 適応性)

## 北海道の風土に適した新品種の開発

### 鑑賞・商品価値の高い新品種の開発

- 66 Sasamoto, H., Wakita, Y., Yokota, S., Yoshizawa, N., Katsuki, T., Nishiyama, Y., Yokoyama, T., and Fukui, M. 2006年3月 Effects of electric cell fusion treatment among leaf protoplasts of *Populus alba* and *Alnus firma* on growth leaf morphology and RAPD pattern of eleven acclimatized plants In Vitro Cellular and developmental biology 42: 174~178 (Kw 細胞融合, プロトプラスト, ギンドロ, ヤシャブシ, DNA, RAPD)
- 67 王 芳・鈴木 卓・前田智雄・佐藤孝夫・大沢勝次 2005年4月 サンザシ果実含有アントシアニンのMALDT-TOF MSによる分析 園芸学会雑誌 74 別冊1, 05 「果樹」: 251 (Kw 小果樹, サンザシ, アントシアニン)
- 68 Wakita, Y., Yokota, S., Yoshizawa, N., Katsuki, T., Nishiyama, Y., Yokoyama, T., Fukui, M., and Sasamoto, H. 2005年12月 Interfamilial cell fusion among leaf protoplasts of *Populus alba* *Betula platyphylla* and *Alnus firma*: assessment of electric treatment and *in vitro* culture conditions Plant Cell Tissue and Organ Culture 83: 319~326 (Kw 細胞融合, プロトプラスト, ギンドロ, シラカンバ, ヤシャブシ)
- 69 脇田陽一 2006年3月 チシマザクラの品種開発と実用的増殖試験 公立林業試験研究機関研究成果選集 3: 51~52 (Kw チシマザクラ, 品種開発, 品種登録, 組織培養, 大量増殖, 国後陽紅)
- 70 八坂通泰 2006年3月 ハマナスを利用した新しい緑化樹の開発 緑化樹木・草花在庫表 平成18年度版: 2~5 (Kw 人工交配, ハマナス, 品種登録, 品種開発, 緑化樹)

## 先端技術を活用した緑化樹生産技術の開発

### 組織培養などを用いた低コスト緑化樹生産技術の開発

- 71 北海道立林業試験場 2006年3月 サルナシ類の増殖技術の開発 千歳市森林組合への受託研究報告書 20P (Kw サルナシ, コクワ, イッサイコクワ, ミヤママタ)

タビ，組織培養，大量増殖)

- 72 北海道立林業試験場 2006年3月 ヤチヤナギの増殖技術の開発 \*株式会社ルミエールへの受託研究報告書 9P ( Kw ヤチヤナギ，組織培養，大量増殖)
- 73 嘉見大助・石 嶺・佐藤孝夫・鈴木 卓・大沢勝次 2005年4月 ビーズ乾燥法およびビーズガラス化法によるサンザシ培養体組織の凍結保存 園芸学会雑誌 74 別冊1，05「果樹」: 250 ( Kw 小果樹，サンザシ，凍結保存，ビーズ化)
- 74 脇田陽一 2006年3月 サルナシ類の苗木を大量にふやす 光珠内季報 142: 5~8 ( Kw サルナシ，コクワ，イッサイコクワ，ミヤママタタビ，組織培養，大量増殖)

## 緑化技術や維持管理技術の開発

### 北海道の環境に適した緑化技術の開発

- 75 北海道立林業試験場緑化樹センター・水産林務部森林活用課 2005年6月 風害に強い都市の緑化樹育成の指針 \*北海道水産林務部への報告書 10P ( Kw 緑化樹，風害，街路樹，都市緑化)
- 76 北海道環境科学研究センター・北海道立林業試験場・北海道立地質研究所・石狩市石狩浜海浜植物保護センター 2006年3月 北海道の海浜保全再生マニュアル - 美しい海岸の自然をとりもどすために - \*北海道企画振興部への報告書 179P ( Kw 海浜，荒廃，再生，自然，植生，地形)
- 77 石井弘之・棚橋生子 2006年1月 アトリウム空間の緑化について みどり (社) 北海道造園緑化建設業協会 3: 32~35 ( Kw アトリウム，自生種，屋内緑化)
- 78 石井弘之・棚橋生子 2005年11月 アトリウムを道内自生種で緑化する 光珠内季報 140: 14~19 ( Kw アトリウム，自生種，屋内緑化)
- 79 Kokubo, A. 2005年9月 Salt spray tolerance of the oak is likely involved in content of cuticular membranes in the leaves. Inegration of Silviculture and Genetics in Creating and Sustaining of Oak Forests. Proceedings of the Joint Meeting of IUFRO working groups, Genetics of *Quercus* (IUFRO Unit 2.08.05) and Improvement and Silviculture of Oaks (IUFRO Unit 1.06.00) 63~66 ( Kw ミズナラ，ナラ属，耐塩風性，クチクラ，塩ストレス)
- 80 錦織正智 2006年2月 ササを使った法面緑化技術開発の試み 光珠内季報 141: 5~8 ( Kw 法面緑化，クマイザサ，組織培養)
- 81 錦織正智 2006年3月 組織培養で生産したササ苗の成長様式の解明 受託研究報告書 101 ( Kw 法面緑化，クマイザサ，組織培養，生育経過)
- 82 佐藤孝夫・対馬俊之 2005年4月 北海道の緑化樹木の地域適応性 (社) 北海道造園緑化建設業協会 198P ( Kw 緑化樹木，適応性，北海道)
- 83 佐藤孝夫 2005年11月 北海道における緑化樹木の地域適応性 - サクラの事例から - 光珠内季報 140: 1~4 ( Kw 緑化樹木，適応性，エゾヤマザクラ，ソメイヨシノ，サトザクラ)



- 84 佐藤孝夫 2006年1月 ソメイヨシノはどこまで育つか? みどり (社)北海道造園緑化建設業協会 3:30~31 (Kw 緑化樹, 適応性, ソメイヨシノ)
- 85 八坂通泰 2005年11月 シラカンバ花粉症 - 花粉の飛散予測と発生源対策の試み - 林木の育種 216:15~16 (Kw ウダイカンバ, 花粉飛散, シラカンバ, シラカバ花粉症, ダケカンバ)

### 緑化樹などの維持管理技術の改善

- 86 石井弘之 2005年9月 平成16年台風18号による緑化樹の被害実態 平成17年度日本造園学会北海道支部大会 研究・事例報告発表要旨/会報 19~21, 61 (Kw 緑化樹, 台風被害)
- 87 石井弘之 2005年4月 平成16年台風18号による緑化樹被害について みどり (社)北海道造園緑化建設業協会 2:16~17 (Kw 緑化樹, 台風被害, 風害)
- 88 佐藤孝夫 2006年1月 サルナシ(コクワ)を育てる 花新聞ほっかいどう 道新スポーツ 139:21 (Kw 小果樹, サルナシ, コクワ)
- 89 清水 一 2005年11月 海岸地域に適した緑化樹選び( ) - 塩風で枯れやすい樹種と枯れにくい樹種 - 光珠内季報 140:9~13 (Kw 海岸, 緑化樹, 塩風, 枯損, 樹種)

## その他

- 90 浅井達弘 2006年1月 地球温暖化防止に果たす森林の役割 - 北海道立林業試験場の取り組みの紹介 - コンサルタント北海道 108:8~12 (Kw 林業試験場, 二酸化炭素, 吸収・貯蔵, 間伐)
- 91 真坂一彦・山田健四・大野泰之 2006年2月 1998年に西興部で発生した山火事後の森林の再生動態 北林試研報 43:36~47 (Kw 山火事, 森林動態, 萌芽, 再生)
- 92 中川昌彦 2005年10月 第10回森林施業研究会シンポジウム「森林の保続 - 資源・機能・技術そして人 - 」の報告 森林科学 45:84~87 (Kw 保続, 資源, 機能, 技術, 人)
- 93 錦織正智 2005年9月 樹木の根系における形態形成と用土の関係 根の研究 14(3):111 (Kw 根系, 形態形成, 用土, コンピュータ画像解析)
- 94 錦織正智 2005年12月 JICA 短期専門家として過ごした中国(武漢)の熱い思い出 全国林業試験研究機関協議会会誌 39:63~64 (Kw JICA 短期専門家, 中国, 組織培養)
- 95 佐藤孝夫 2005年4月 サクラの花とウメの花の見分け方 みどり (社)北海道造園緑化建設業協会 2:14~15 (Kw 緑化樹, サクラ, ウメ)
- 96 徳田佐和子 2005年10月 トドマツ根株腐朽病の発生機構の解明と被害回避法の検討 森林防疫 643:219~226 (Kw トドマツ, 人工林, 根株腐朽病, マツノネクチタケ)
- 97 徳田佐和子 2006年2月 めん羊放牧を利用した森づくりの可能性 光珠内季報

141: 1~4 (Kw めん羊放牧, クマイザサ, 下刈り効果, 実生発生)

98 徳田佐和子・戸苅哲郎 2006年2月 めん羊放牧を利用した混交林づくり 畜産技術 609: 14~16 (Kw めん羊放牧, クマイザサ除去, 混交林づくり)

99 徳田佐和子・戸苅哲郎・山本健治 2006年2月 めん羊放牧を利用した下刈り作業の評価 日林北支論 54: 39~42 (Kw めん羊放牧, 下刈り, 植生管理, 簡易電気牧柵)

## 林業専門技術員室

100 坂東忠明 2005年12月 森林所有者の3つの声 普及情報 159: 1 (Kw 森林所有者)

101 橋本信行 2006年3月 コスト削減への取り組み 山づくり 422: 11 (Kw コスト削減, 低密度植栽, グイマツ雑種F1)

102 橋本信行 2006年3月 複層林施業の実態と今後の課題 普及情報 160: 6 (Kw 複層林, 受光伐)

103 池ノ谷重男 2005年7月 エゾシカの森林被害対策 山づくり 418: 13 (Kw エゾシカ, 防除, 忌避剤, 保護ネット, 侵入防止柵)

104 藤八雅幸 2005年7月 森林所有者一万人の声 山づくり 418: 14~16, 419: 13~15, 421: 14~15 (Kw 森林所有者)

105 藤八雅幸 2006年1月 あなたの命をまもるために 山づくり 421: 12~13 (Kw 林業労働災害)

### 注1 雑誌等の省略

北林試研報: 北海道林業試験場研究報告

日林誌: 日本森林学会誌

日林北支論: 日本森林学会北海道支部論文集

### 注2 \*は公表されていないもの

## 2 学会における口頭・ポスター発表

### 森林の環境保全機能の解明と高度発揮技術の開発

#### 地球環境保全機能の向上を図る森林管理技術の開発

- 106 寺澤和彦・石塚成宏・阪田匡司・山田健四・高橋正通 2005年11月 湿地林におけるヤチダモ樹幹からのメタン放出 生物地球化学研究会 2005 in Nagoya ( Kw メタン, 湿地林, ヤチダモ, 温室効果ガス, 地球温暖化 )
- 107 鳥田宏行 2005年9月 北海道日高町のカラマツ林における雨氷害の特徴 2005年度日本雪氷学会全国大会講演予稿集 69

### 水土保全に配慮した森林流域管理技術の高度化

#### 流域生態系に配慮した森林管理技術の開発

- 108 長坂 有 2006年2月 自然河川・改修河川におけるオオバヤナギ林の現況 第54回日本森林学会北海道支部大会 ( Kw オオバヤナギ, 自然河川, 改修河川, 分布, 更新, 種子散布 )

### 生物多様性の評価と発揮のための森林管理技術の開発

#### 生物多様性の評価手法の開発

- 109 石濱宣夫・原 秀穂 2005年11月 北海道の落葉広葉樹林における昆虫群集の多様性と林分状況との関係 - 腐朽材食性, 捕食性, 植食性昆虫の場合 - 第54回日本森林学会北海道支部大会 ( Kw 生物多様性, 森林昆虫, 林分状況, 落葉広葉樹林, 衝突板トラップ )

#### 森林における生物多様性の維持・向上技術の開発

- 110 小野寺賢介 2006年2月 森の動物の家 樹洞のお話 NHK もぎたてラジオ便 ( Kw 樹洞, 生物多様性 )

### 森林病害虫や野生鳥獣などによる被害の回避・防除技術の開発

#### 森林動物などによる被害の回避・防除技術の開発

- 111 Akashi, N. 2005年8月 Impacts of deer on forest regeneration processes in Japan. Abstracts of the Plenary, Symposium, Poster and Oral papers presented at IMC 9 IX International Mammalogical Congress 358 ( Kw エゾシカ, 環境収容力, 森林動態 )
- 112 明石信廣 2006年3月 森林の更新動態からみたシカの環境収容力 日本生態学会大会講演要旨集 53:163 ( Kw エゾシカ, 環境収容力, 森林動態 )
- 113 Minamino, K., and Fukuchi, M. 2005年8月 Effects of snow depth on food and habitat selection by sika deer in Hokkaido, northern Japan. Abstracts of the Plenary, Symposium, Poster and Oral papers presented at IMC 9 IX International Mammalogical Congress 283 ( Kw エゾシカ, 食

性，積雪，生息地選択)

- 114 Nakata, K. 2005年8月 Forecasting population trends of the vole, *Clethrionomys rufocanus*. Linear models based on monitoring data. Abstracts of the Plenary, Symposium, Poster and Oral papers presented at IMC 9 IX International Mammalogical Congress 235 (Kw 森林保護, エゾヤチネズミ, 発生予測, 線形モデル, 長期予想)

## 情報技術を活用した森林管理技術の高度化

### 森林資源の効率的な把握・管理技術の開発

- 115 阿部友幸 2005年7月 台風18号による森林被害について～被害把握と要因解析～ 日本森林学会北海道支部会春期行事(Kw 台風, 風倒害, 要因解析, ハザードマップ)
- 116 阿部友幸・菅野正人・対馬俊之 2006年2月 2004年台風18号による森林風倒被害に関する調査研究～風倒被害の要因解析について～ 全林試協議会(Kw 台風, 風倒害, 要因解析, ハザードマップ)
- 117 阿部友幸 2006年1月 台風災害とつきあいながら森林を経営する NHKもぎたてラジオ便(Kw 台風, 風倒害, 要因解析, ハザードマップ)

## 林業の低コスト化と林業労働力の低減を図る技術の開発

### 林業の低コスト化を図る技術開発

- 118 中川昌彦・濱津 潤・齊藤智裕・石田英也・渡邊 新・坂下 勉・舘田正幸・山本真治・新谷幸政・那賀島聡・加藤仁志・村瀬敏雄・玉山 誠・松井英昭・山際司朗・太田石一・池ノ谷重男・勝矢晃敏・竹本 諭・酒井明香 2005年11月 ハーベスタによるカラマツの伐倒・枝払いにおける胸高直径と生産性の関係 第54回日本森林学会北海道支部大会(Kw ハーベスタ, 伐倒, 枝払い, 集積, 要素作業, エクスカベータ, 胸高直径, 単材積, カラマツ)
- 119 酒井明香・濱津 潤・木幡靖夫・坂東忠明・藤八雅幸 2006年2月 高性能林業機械の使われ方について - 道内での実態 - 日本森林学会北海道支部大会(Kw 高性能林業機械, ハーベスタ, プロセッサ, 林内での稼働)

## 新たな品種開発に向けた林木育種技術の高度化

### 優良遺伝資源の開発

- 120 岩崎 郁・小野清美・杉本貢一・柳田元継・内山和子・渡辺一郎・来田和人・小川健一・原登志彦 2006年3月 北方林樹木グイマツにおける花芽形成に関する気象要因と遺伝因子発現 第53回日本生態学会大会(Kw グイマツ, 花芽形成遺伝子, 遺伝子発現, 気象要因)

### 緑化樹などの維持管理技術の改善

- 121 清水 一 2005年9月 台風18号による緑化樹の被害とその特徴 平成17年度日本造園学会北海道支部大会 研究・事例報告発表要旨 1~2 (Kw 緑化樹, 風害, 幹折れ, 腐朽, 傷害)
- 122 錦織正智 2005年8月 組織培養によるクマイザサの個体再生 日本植物細胞分子生物学会京都大会講演要旨集 85 (Kw 組織培養, クマイザサ, 個体再生)
- 123 Tokuda, S., Ota, Y., and Hattori, T. 2005年7月 Spatial distribution of *Heterobasidion annosum* clones in a Todo fir stand. 日米菌学会合同大会(ハワイ大会) プログラム・講演要旨集 25~26 (Kw マツノネクチタケ, トドマツ, クローン分布, 根株腐朽)
- 124 徳田佐和子・戸苅哲郎 2005年12月 めん羊放牧を利用した林床植生管理の検討 日本緬羊研究会第50回研究発表講演要旨(日本緬羊研究会誌に記載) 42:13 (Kw めん羊放牧, 林床植生管理, 簡易電気牧柵)
- 125 雲野 明 2005年9月 北海道北部海浜域における草原性鳥類の植生利用について 日本鳥学会2005年度大会講演要旨集 133 (Kw 草原性鳥類, 海岸草原, 植生利用)